

地域とつながる FFG連携プロジェクト

私たちFFGは、「地域と共に未来を創っていくこと」をスローガンに、
観光・農業・雇用・産業・健康・教育など様々な分野での地方創生に取り組んでいます。
今回は自治体や民間事業者と連携した取り組みをご紹介します。



長崎ペンギン水族館開館20周年記念エンニチ FUNDINGを活用した新規プロジェクト

私(十八親和銀行地域振興部 兼 iBankマーケティング マーケティング事業部・長尾)は、長崎市の地方創生推進と『長崎ペンギン水族館』を盛り上げる一環として一般財団法人長崎ロープウェイ水族館の監事を務めています。当社は、名前のおり長崎市の指定管理者として、『長崎ロープウェイ』と『長崎ペンギン水族館』を運営しております。その中でも『長崎ペンギン水族館』は、昨年4月に「開館20周年」を迎えました。

そんな『長崎ペンギン水族館』もコロナ禍の休館などで、来場者数が大幅に減少。これはなんとかして「開館20周年」という節目を記憶に残るイベントで盛り上げねば！との思いから、昨年5月にペンギン水族館スタッフのみなさんに『エンニチ FUNDING』(クラウドファンディング)を活用した「開館20周年プロジェクト」の提案を行い、プロジェクトチームが発足しました。

そこから、「開館20周年プロジェクト」会議を定期的に実施し、クラウドファンディングではモノとコトの販売をやろうと、ブレンスストーリーミングを行い、多数のアイデアを創出しました。具体例としては、「ペンギンに名前をつけられる権利」、「ペンギン水族館でお泊り体験」、「ペンギン水族館でリモートワーク」などが挙げられました。

企画を練り上げ、1月25日から『長崎ペンギン水

エンニチFUNDINGでの販売商品



シリアルナンバーはペンギンの翼についているフリップバンドと同じ色を使っています。



- ①直前で中止となった「ペンギンと一緒にふれあいダイビング体験」
- ②シリアルナンバー付き日本製ペンギンぬいぐるみとオリジナルエコバックやマルマンスケッチブック等をセットを販売しました

水族館開館20周年記念これまでの「ありがとう」を皆様へ届けたい！」と題し、「亜南極ペンギンプールと一緒に潜れるふれあいダイビング体験」と「20周年記念ペンギンぬいぐるみセット」の販売を計画。しかしながら、スタートと同時に「まん延防止等重点措置」の適用による休館となり、残念ながらふれあいダイビングは中止になったため、グッズの販売のみとなりましたが、大人気のペンギングッズは全国各地の皆様からご購入いただき、販売開始6時間半で完売になりました。



ペンギン飼育9種世界一「ペンギンに会いに行こう！」



- ③「ふれあいペンギンビーチ」では自然の海で泳ぐペンギンを見ることができます
- ④ペンギン飼育種数は9種世界一
- ⑤長崎の里山を再現した自然体験ゾーンビオトープ
- ⑥長崎沿岸の魚類・無脊椎動物約160種を展示

最後に、当館の特徴についてお知らせします。当館は、地球上に生息する18種類のペンギンのうち、9種類を飼育している世界で一番、飼育種類が多いオンリーワンの水族館です。

ペンギンは地球規模で、自然環境の良否を計る目安としての指標生物の代表といわれており、この自然環境の指標生物であるペンギンについて、さらに、その生態を研究し、皆さんに公開しています。

また、当館は愛らしいペンギンだけではなく、いろいろな魚たちを間近に見て、触れて、遊んで自然

の神秘を五感で感じていただけるようになっていきます。是非、たくさんさんの感動を味わって下さい。

なお、十八親和銀行では、本件取組みにとどまらず、「長崎ロープウェイ」や「長崎ペンギン水族館」などの来場者数増加や長崎市の交流人口増加を目指した取組みを支援しています。

今後もFFGのプラットフォーム提供やプロモーション支援による本プロジェクトの推進はもとより、地域産品の販路拡大、エリアマネジメント支援による地方創生の取組みを進めていきます。

ペンギン水族館ホームページ・SNS



十八親和銀行地域振興部 兼
iBankマーケティング 長尾（後列 右端）
【お問い合わせ】TEL (095) 827-8609

FFGは地域が抱える課題解決や地域経済の活性化に取り組んでいます

FFG地方創生の
取組み事例はこちら

ストーリーでつながる、銀行系地方創生メディア

bank baton



地方創生に関するお悩みをご相談ください

- 観光振興
- まちづくり
- 産業振興
- エネルギー
- 教育文化芸術
- ヘルスケア

ふくおかフィナンシャルグループ
営業統括部 地方創生推進グループ
【お問い合わせ】TEL (092) 723-2254